

【 庁 議 記 録 】

- 1 日 時 令和元年 5 月 28 日（火） 午前 8 時 44 分～午前 9 時 11 分
- 2 場 所 市長公室
- 3 出席者 市長 副市長 教育長 参与(兼)児童青少年部長
 企画財政部長 総務部長 市民生活部長
 環境部長 都市建設部長 議会事務局長 教育部長
幹 事 政策室長
- 4 欠席者 福祉保健部長
- 5 会議結果

市 長 これより庁議を開催します。審議事項 1 「平成 31 年度補正予算案について」の説明をお願いします。

部 長 まず、平成 31 年度狛江市一般会計補正予算（第 2 号）について、今回の補正予算の主な内容は、プレミアム付商品券事業やぼかぼか広場の整備に係る基本構想の策定に向けた経費等を計上するものです。

「第一表 歳入歳出予算補正」について、歳入歳出予算をそれぞれ 1 億 9, 121 万円増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 287 億 2, 770 万 6 千円とするものです。

歳入について、「14 款 国庫支出金、1 項 国庫負担金、1 目 民生費国庫負担金、説明欄 1 低所得者介護保険料軽減負担金」1, 355 万 5 千円は、介護保険料の軽減強化に伴う国の公費負担分を計上するものです。「2 項 国庫補助金、2 目 民生費国庫補助金、説明欄 1 地域生活支援事業費等補助金」337 万 2 千円は、障がい児通所支援事業の無償化に対応するためのシステム改修に対する補助金を計上するものです。「説明欄 8 子ども・子育て支援事業費補助金」2, 168 万 8 千円は、幼児教育・保育の無償化に対応するためのシステム改修や事務費に対する補助金を計上するものです。「6 目 商工費国庫補助金、説明欄 1 プレミアム付商品券事業費補助金」7, 500 万円及び「説明欄 2 プレミアム付商品券事務費補助金」5, 807 万円は、プレミアム付商品券事業に対する補助金を計上するものです。「3 項 委託金、4 目 教育費委託金、説明欄 1 いじめ対策・不登校支援等推進事業委託金」は、335 万 1 千円計上するものです。

「15 款 都支出金、1 項 都負担金、1 目 民生費都負担金、説明欄 1 低所得者介護保険料軽減負担金」677 万 7 千円は、介護保険料の軽減強化に伴う東京都の公費負担分として計上するものです。「3 項 委託金、5 目 教育費委託金、説明欄 3 オリンピック・パラリンピック教育推進事業委託金」

は、80万円増額するものです。

「19款 繰越金、1項 繰越金、1目 繰越金、説明欄1 前年度繰越金」は759万7千円増額するものです。

「20款 諸収入、6項 雑入、1目 雑入、説明欄1 自治総合センターコミュニティ助成金」100万円は、消防装備用備品に対する助成金として計上するものです。

歳出について、「1款 議会費、1項 議会費、1目 議会費、説明欄2 議会関係費」は、市議会議員の改選に伴う期末手当の整理で、434万円減額するものです。

「2款 総務費、1項 総務管理費、7目 企画費、説明欄22 ぽかぽか広場関係費」451万5千円は、ぽかぽか広場をイベント広場として整備するに当たり、近隣住民等とのワークショップ等を通して基本構想を策定するために計上するものです。

「3款 民生費、1項 社会福祉費、4目 老人福祉費、説明欄29 介護保険特別会計繰出」2,711万円は、介護保険特別会計の軽減強化に伴う公費負担として計上するもので、国が2分の1、都が4分の1、市が4分の1を負担します。「8目 障がいサービス費、説明欄1 一般事務費の福祉総合システム改修委託」337万2千円は、10月からの障がい児通所支援事業の利用者負担額無償化に対応するために計上するものです。「2項 児童福祉費、1目 児童福祉総務費、説明欄2 一般事務費」1,646万9千円は、幼児教育・保育の無償化に対応するための事務費を計上するものです。

「7款 商工費、1項 商工費、2目 商工業振興費、説明欄5 プレミアム付商品券事業」1億3,307万円は、消費税率引上げによる低所得者・子育て世帯への消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的として、低所得者・子育て向けのプレミアム付商品券を発行するために計上するものです。

「9款 消防費、1項 消防費、2目 非常備消防費、説明欄2 消防施設維持管理費」164万4千円は、消防分団の可搬ポンプを更新するものです。

「10款 教育費、1項 教育総務費、3目 教育指導費、説明欄29 オリンピック・パラリンピック教育推進」は、80万円増額するものです。「説明欄37 いじめ対策・不登校支援等推進事業」335万1千円は、国の委託事業として学校以外の場における教育機会の確保等に関する調査・研究を行うもので、民間団体と連携してICTを活用した在宅学習や学校復帰への支援を行うために計上するものです。「4項 幼児教育費、1目 幼児教育振興費、説明欄5 子育てのための施設等利用給付」521万9千円は、幼児教育・保育の無償化に対応するための事務費として計上するものです。

なお、本件は、プレミアム付商品券事業や幼児教育・保育の無償化に対応するためのシステム改修等、早期に対応すべき案件があるため、第2回定例会の初日に審議をお願いするものです。

次に、平成31年度狛江市介護保険特別会計補正予算(第1号)について、今回の補正予算の内容は、消費税率引上げに合わせた低所得の高齢者の介護保険料の更なる軽減強化を行うものです。

「第一表 歳入歳出予算補正」について、歳入歳出予算の総額65億4,671万3千円に変更はなく、歳入予算内で組み替えを行うものです。

歳入について、「1款 保険料、1項 介護保険料、1目 第1号被保険者保険料」は、第1段階から第3段階までの保険料の軽減拡大により2,711万円減額するものです。

「8款 繰入金、1項 一般会計繰入金、4目 低所得者保険料軽減繰入金」2,711万円は、保険料軽減に伴う公費負担として計上するもので、国及び都の負担金は一般会計で受け入れ、市の負担分と合わせて繰り入れます。

なお、介護保険料は4月1日を賦課期日として、6月下旬に決定し通知書を発送することから、第2回定例会の初日に審議をお願いするものです。

また、5月7日の庁議で提出予定議案として審議・了承いただいた「狛江市公共下水道都市計画道路3・4・16号線合流管渠埋設工事請負契約について」は、5月23日に開札した結果、契約が不調となったため、提出議案から取り下げます。

市長 特に意見等ないようなので、案のとおり決定します。

次に報告事項1「平成29年度狛江市財務書類について」を報告してください。

部長 統一的な基準に基づく平成29年度狛江市財務書類を作成しました。本件は、平成30年10月30日の庁議で報告した一般会計等財務書類に、特別会計を加えた全体財務書類及び一部事務組合等を加えた連結財務書類となっています

庁議後に、議会へ送付します。

市長 報告を了承とします。続いて報告事項2「平成30年度狛江市による障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に基づく調達実績について」を報告してください。

部長 委託等の契約について、こまえ工房及び就労支援事業所メイに対して8件92万5,597円の発注があり、封入・封緘業務が主な内容となります。

物資等のあつ旋については、毎年狛江市職員共済会の協力のもと、職員への注文をとりまとめているもので、418個8万4,989円の注文を行っています。

この実績は、告示を行うとともに、国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律第9条第5項に基づき広報こまえ及び市ホームページにおいて公表します。

更なる物品等の調達の推進が図られるよう、積極的な発注に協力をお願いします。

市長 報告を了承とします。続いて報告事項3「平成31年度保育所入所待機児童数及び平成31年度学童クラブ入所（入会）状況について」を報告してください。

部長 まず、平成31年度保育所入所待機児数についてです。

平成31年4月1日の保育所入所待機児数は68人です。保育園申込件数は引き続き増加傾向にありますが、30年度の75人から7人の減となりました。なお、平成31年4月1日現在の市内認証保育所5園の空きはありません。

平成31年4月1日の認可保育園の定員は、いずみの森保育園の新設により100人の増となりました。待機児ゼロの実現に向けた今後の施設整備計画について、平成31年度の新設予定の私立認可保育園が1園、令和2年度が1園となっており、更なる定員増を図っていきます。また、平成30年度に見送った小規模保育事業の整備については、対応を見送りたいと考えています。

続いて平成31年4月1日現在の学童クラブ入所（入会）状況について、学童クラブでは、こまっこ小学生クラブを新設し、第五小学校放課後クラブの移設拡充や、岩戸小学生クラブの拡充があり、定員を30年度の570人から90人増の660人としています。

入所（入会）者総数は664人で、平成30年度の585人に対し79人の増です。定員以上を受け入れているのは、上和泉・東野川学童保育所を除く学童保育所3箇所、和泉小学生クラブの計4箇所です。学童保育所の職員との調整や児童館の指定管理者の雲柱社と協議を実施し、可能な限り対応しています。

また、定員は90人増加しましたが、申込みも増加しているため、待機児数は76人と、昨年の86人に対し10人の減にとどまりました。

なお、待機児にはKoKoA及び児童館の自由来館等で対応いただいています。

市長 報告を了承とします。続いて報告事項4「平成31年度保育所入所待機児童の状況調査結果について」を報告してください。

部長 本アンケート調査は、4月1日の保育園入所待機児童から4月1日時点で認証保育所等への入所が確認できた方を除いた125人を対象に調査票を郵送し、4月24日までに回答のあった93件について集計したものです。

各回答には、複数回答や未回答も含まれていますが、4月1日時点の保育

状況については、「保護者がみている」が最も多く 71 件、次に「認可保育施設以外の保育サービスを利用している」が 21 件となっています。

また、「保護者がみている」場合の保護者の状況としては、「育児休業中」との回答が 42 件で多数を占めています。平成 30 年度と比較すると、「仕方なく求職活動を断念した」が 3 件増の 11 件、「退職した」が 5 件増の 6 件となりました。

資料 2 ページ以降は、質問や意見、それに対する回答で、待機児ゼロに向けた今後の取組や新たな保育園整備についての質問や意見が比較的多く寄せられています。

回答としては、狛江市待機児対策推進本部が作成・公表している待機児対策検討報告書（第 3 版）に基づき、平成 31 年度に予定していた新設保育園 2 園の開園によって、待機児ゼロを実現できる見込みであったこと、今後は令和 2 年 4 月までに 2 園が新設されること等を記載しています。

今回の調査結果については、広報こまえ 7 月 1 日号及び市ホームページで公表します。

市長 報告を了承とします。続いて報告事項 5 「狛江市居住支援協議会の設立について」を報告してください。

部長 平成 29 年度から準備会を発足させ、設立を目指してきた狛江市居住支援協議会について、5 月 21 日に設立総会を開催し、協議会の設立に至りました。居住支援協議会の設立は、東京都市部においては、調布市、八王子市、日野市、多摩市に続き 5 市目となります。

2 月 26 日の庁議で報告した「狛江市における居住支援協議会のあり方（最終報告）」のとおり、狛江市居住支援協議会の設置方式は任意団体とし、学識経験者、不動産関係団体、居住支援団体及び関係課長で委員を構成しています。準備会から協議会への移行に伴い、事務局は地域福祉課からまちづくり推進課となっていますが、引き続き両課で綿密な連携を図りながら、事務局を運営していきます。

平成 31 年度の事業としては、住まい探しの相談窓口、周知、新たな居住支援サービスの調査・検討及び居住支援講演会を予定しています。

市長 報告を了承とします。続いて報告事項 6 「狛江市立小・中学校における一斉閉庁の実施について」を報告してください。

部長 学校における働き方改革の一環として平成 30 年度に実施した狛江市立学校における一斉閉庁について、31 年度も実施することとしました。

閉庁期間は、8 月 13 日から 8 月 16 日までの 4 日間、土・日曜日、休日を含め 9 日間とします。

平成 30 年度同様、窓口業務、電話対応等は原則行わないこととし、児童・

生徒の登校や校内での部活動についても、原則行わないこととしています。

周知については、学校を通じて保護者にお知らせを配付するとともに、広報こまえ7月15日号及び市教育委員会ホームページにも掲載します。

なお、緊急連絡は教育委員会で対応します。

市長 報告を了承とします。続いて報告事項7「平成30年度狛江市立学校第三者評価委員会報告について」を報告してください。

部長 第三者評価は、学校評価全体を充実させる観点から評価を行い、学校の優れた取組や今後の学校運営の改善につなげるための課題や改善の方向性等を提示するものです。

平成30年度の対象校は狛江第三小学校、狛江第六小学校、和泉小学校、狛江第二中学校、狛江第三中学校でした。

各学校の評価の観点については、資料を確認ください。

なお、各学校には評価結果を踏まえた平成31年度の学校経営計画を策定の上、学校経営の改善を進めていただき、2年後の評価の際、推進されたことや改善点等が具体的に提示できるように依頼しています。

次に、「5 総括」の「(4) 教育委員会の支援」について、学習指導要領に基づく指導の在り方について学校への指導を徹底すること、教員の指導力向上のための研修を充実させること、環境面や情報発信の充実を図る必要があることの3点の指摘をいただいています。

まず、学習指導要領に基づく指導の在り方についての学校への指導の徹底については、各学校年1回の指導室訪問の場を一層活用していきます。指導室訪問では、各学校の管理職の要請を受け、指導主事を中心に、新学習指導要領の求める授業の在り方について、具体的な授業場面に則して、指導・助言を行っているため、各学校の授業をきめ細かく分析し、良い取組の価値付けと、課題の解決策の提案を充実させていきます。

次に、教員の指導力向上のための研修の充実について、これまでも教員の年次や職層に合わせて教育課題を設定し、研修の行い方を工夫してきましたが、今後も年次の浅い教員に対しては、授業力の向上と学級経営の充実を中心とした研修を、中堅教員に対しては、OJTの充実等学校運営への積極的な参画を行うための意識を高める研修を、ベテラン教員に対しては、若手や中堅層への指導・助言の機会を設定した研修を充実させていきます。

最後に、環境面や情報発信の充実については、平成30年度にセンターサーバー及び校務系グループウェアを導入し、教育委員会からの情報発信や、各学校からの情報発信、学校間でのデータ共有等が容易に行える環境が整ったため、システムの運用についての整備を行うとともに、各学校で作成した教材、ワークシート等を共有できる教材マネジメントプラットフォームを本

格稼働させていきます。

平成 31 年度は、狛江第一小学校、狛江第五小学校、緑野小学校、狛江第一中学校、狛江第四中学校の 5 校を対象に本評価委員会を実施する予定です。

市長 報告を了承とします。

その他お知らせはありますか。

部長 平成 31 年度（第 47 回）狛江市環境月間こまエコまつりについてです。

環境省では平成 3 年度から 6 月を環境月間としていることから、狛江市でも 6 月を環境月間とし、環境の保全の意欲を高めるための行事として、平成 31 年度（第 47 回）狛江市環境月間こまエコまつりを開催します。

平成 31 年度は、大きく来場者数が伸びた 30 年度の影響もあり、新しく参加申込みのあった 4 団体を加えます。

広報こまえ及びこま eco 通信等で周知を行います。

部長 参加しやすいイベントなので、広報こまえ、こま eco 通信以外も活用して周知いただければと思います。

部長 各施設でチラシを配布し、周知を行う予定です。

市長 秘書広報室とも協力し、フェイスブックやツイッター等も活用するようにしてください。

その他何かありますか。

部長 狛江市平和祈念事業「5 月 25 日みんなで輪をつくろう」の実施結果についてです。

5 月 24 日に狛江市役所市民ひろばで、5 月 25 日にメビウス∞えきまえ広場で輪をつくり、黙とうし、写真を撮影しました。5 月 24 日の参加者は 77 人、5 月 25 日の参加者は約 100 人でした。

市内小中学校、保育園、幼稚園にも協力を依頼し、順次撮影いただいているところです。また、一般応募についても 6 月 14 日まで引き続き写真を受け付けています。集まった写真については、8 月に市役所ロビーで展示します。

部長 5 月 25 日の参加者数について、新聞記事に掲載されている人数と今回報告いただいた人数に乖離がある理由を教えてください。

部長 実際に輪をつくったのが新聞記事に記載されている約 50 人で、すいとんの販売への参加者も含めると約 100 人でした。

市長 その他何かありますか。

部長 令和元年 狛江・多摩川花火大会「協賛タオル」のあっ旋についてです。

広報こまえ 5 月 15 日号に、協賛タオルの販売、メッセージ花火の募集、募金の協力について掲載していますが、平成 30 年度に引き続き協賛タオルの販売を 5 月 27 日より観光協会事務局で開始しました。職員も協力をお願

いします。

市長 先日の初当選議員研修会への協力ありがとうございました。参加された議員からも御礼がありました。

他にないようなので、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、6月4日午前9時から開催します。